

商店街をもっと見る。もっと知る。

京都商店街新聞

3 | MARCH 2023 Vol.3

KYOTO SHOPPING DISTRICT PRESS

発行 | 京都府商店街振興組合連合会 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78 (京都経済センター3階) TEL (075)-342-0301 FAX (075)-342-0302 URL <https://syouren.or.jp>

CONTENTS

インタビュー：河原町商店街振興組合 | 京都の商店街をみつめる：一乗寺ドットネット商店会・今熊野商店街振興組合 | 商店街のひと | 身近にできる！ごみのSDGs知恵袋 | REPORT | INFORMATION | 記事からの気づき and more...

京都の素晴らしい文化を「心」から伝える

河原町商店街振興組合

理事長 宇治田 脩孟さん



取材・写真・文 / 藤田 直己

京都には日本を象徴する魅力的な文化がある。能や狂言などの伝統芸能や、和装や茶道などの伝統文化……。それは様々な形で人々を魅了している。しかし、京都の文化には「形のない、目には見えない本質的な“心の文化”もある」と、河原町商店街振興組合の宇治田理事長は話す。日本一の商店街を目指し、河原町商店街のみならず、京都全体の文化や魅力の発信を考え、精神的に活動を続ける理事長のひとつひとつの言葉から京都への強い愛情を感じた。

河原町は、京都の伝統産業である京人形、京和傘、京焼・清水焼、などのお店もあり、国内外の観光客や修学旅行生も商店街を通る。そのため、京の文化や景観を知ってもらう場、お土産を買う場としての面も強い。京都の魅力をより知ってもらえる商品のご提

案に加え、「おいでやす」「おおきに」といった言葉によるコミュニケーションを通して、おもてなしも大切にしている。

「心を伝えることで、何度も訪れてもらえる商店街にしていきたい」と、観光客への対応だけでなく長期的な居住者の増加も視野に入れ、河原町全体、ひいては京都全体の安心、安全なまちづくりにも取り組む。京都市と商店街が一体となって、町のパトロールを行ったり、景観保全のために広告看板やごみ箱を減らす活動や、京都府が推進する、「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」などの活動にも進んで取り組んでいる。

様々な切り口から京都を知る理事長も、「京都には、まだまだ知られていない奥深さを感じる」と話す。そうした魅力の発信に向けて、資金面や人材不足

の問題、カラスや猫による景観悪化の問題など、取り組むべき課題も多い。そのため、「具体的な目標に向けて、みんなで活動を形にしていく必要がある」と伺った。

商店街は、商売を行う場だけではない。人々の心のつながりを通してまちづくりに取り組むことで、京都の素晴らしい文化を発信する場にもなっているということが解った。それと同時に、理事長のような京都に対する愛情と敬意がある方がいるからこそ、これからも商店街や京都はより一層、魅力的になっていくのではないだろうか。

●河原町商店街振興組合 | 〒604-8032 京都市中京区河原町通六角下ル山崎町 241 葛城ビル 2F | ☎ 075・221・6418 | URL : <https://www.kyoto-kawaramachi.or.jp/>

京都の商店街をみつめる①



2021年にオンラインで開催した「一乗寺フェス」の様子



2015年からリアルで開催していた「一乗寺フェス」の様子

「リアル+オンライン」店同士の繋がりが新しい商店会をつくる

一乗寺ドットネット商店会 代表 | 谷田 晴也さん

2020年に設立された一乗寺ドットネット商店会。新しい形の商店会として注目され、地域の振興や課題解決に取り組んでこられたことから、代表の谷田さんに設立までの経緯や、商店会について詳しくお聞きしました。

ー一乗寺ドットネット商店会発足の経緯について教えてください。

2015年から親しい店同士で「一乗寺フェス」という音楽フェスを始めました。店主や近隣のお客さんや大学生らと、店でお酒を飲みながら音楽を楽しんでいたのですが、新型コロナウイルスの感染拡大により開催方法を変更せざるを得なくなりました。そこで考えたのが、オンライン配信。「一乗寺フェス」を配信することで、遠方の方にもご覧頂くことができ、配信の間に店舗の紹介を挟むことで宣伝にも繋がることから、好評でした。また、店内で楽しんでいた料理などをテイクア

ウトしてもらえるように、テイクアウト専用のマップを作成。オンラインのみならず店頭での販売にもつながるようにしました。そうした「一乗寺フェス」を通して、店同士がより一層繋がりを持つようになり、商店会の発足が実現しました。

ーリアル+オンラインとも称される商店会の体制の特徴は何ですか。

従来の商店街や商店会は、街区単位で構成されており、まとまったアーケード通りが存在することが多いですが、一乗寺ドットネット商店会はアーケード通りがありません。店が存在し、一乗寺に関心のある方であれば、京都に限らず誰でも入会することができる、オンラインを取り入れた商店会として構成されています。

ー商店会として活動をする上でのアドバイスがあれば教えてください。

オンラインの活用は遠方からも気軽に加入していただける強みがある一方で、多様な考え方があるため、ひとつの物事を進める上で全員の合意を得ることが難しいときもあります。様々な配慮をしながら、根気強く物事を進めていくことが大切です。

商店街、商店会のイメージを変える、新時代の商店会の形を知ることができました。働き方の多様化や情報化が進む中で、対面での活動にとらわれず、街や商店会を愛する気持ちがあれば繋がることのできる、今ならではの魅力を感じました。

●一乗寺ドットネット商店会 | 〒606-8184 京都市左京区一乗寺弘殿町 48 コーポ吉沢 102 CAFE&BAR OBBLI 内 | ☎ 075・721・2568 | URL : <https://www.kyoto-kawaramachi.or.jp/>

京都の商店街をみつめる②



1. コミュニティホールの改装は、koguma会のメンバーで、コミュニティスペース&レンタルギャラリー「みらくまの」として使い新たに生まれ変わった。2. 夏祭りには「みらくまの」で、近隣の学生とともに出店。3. もちつき大会など、様々なシーンでスペースを活用している。

「若い力」が新しい時代の商店街をつくる

今熊野商店街振興組合 副理事 | koguma会リーダー | 長宗 勢一さん

今熊野商店街では、時代が進む中かかつてのような賑わいが見られなくなってきました。その中で、次世代を担う若い世代が集まった koguma 会が 2022 年に発足。今回はリーダーの長宗さんに、会結成の経緯や今後の活動についてお聞きしました。

ー koguma 会発足の経緯について。

koguma 会は、次世代メンバーで集結した商店街内の会です。今熊野商店街は古くから続く商店街ですが、近年、高齢化や空き店舗の増加が進んでいます。組合加盟店の方々も高齢化が進み、次世代メンバーは商店街に対して意見や考えを形にすることが難しい状況にありました。そこで次世代メンバーが、より商店街に関わることが出来る場を作ろうと、京都市、関広様のご協力(京都市商店街地域資源活用事業)のもと、koguma 会を発足しました。ー 具体的にどのような取り組みを行っていますか。

まず始めに、商店街の拠点であるコミュニティホールの改装に着手。新しくコミュニティホールはコミュニティスペース&レンタルギャラリー「みらくまの」として生まれ変わり、手作りマルシェや保護猫の譲渡会などに活用していただきました。また、「みらくまの」のPR 活動をかねて、近隣大学生の協力のもと、夏祭りでの出店や、もちつき大会のイベントにおいてパンフレットの配布、近くの公共施設に設置のお願いなど、借り手を増やすための活動も行っています。今後は、商店街加盟店の写真展を行う予定です。

ー若い力による商店街の振興に向けて、大切にしていることは。

koguma 会は発足 1 年余りと、まだこれからです。地域の方々へのお声掛けや、Instagram やブログでの発信など若い人ならではの力を通じて、まずは覚えてもらうこ

と、魅力を知ってもらうことを考えています。活動を頑張っている様子を見もらうことで、多くの方が今熊野商店街に足を運んでくれることに繋がると考えます。様々な視点からアドバイスをもらいつつ、活動に取り組んでいきたいです。

今熊野商店街について発信していこうという前向きな気持ちが伝わってきました。昔からの人に加えて若い人も主体的に参加することで商店街の活性化に繋がり、幅広い人達に商店街の魅力を届けられるのではないのでしょうか。

●koguma 会(今熊野商店街) | 〒605-0971 京都府京都市東山区今熊野柳ノ森町 41-12 | ☎ 075・525・4372 | URL : <http://www.imagumano.com/>

商店街のひと

● 河原町商店街 / ひさご寿司 宇治田 脩孟さん (78)
「京都は奥深い、もっと知ることがある」

河原町商店街で「ひさご寿司」を営みながら、河原町商店街の理事長として商店街活動を行ってきた。京都に来て51年。みんなで街全体を良くしていこうと京のまちづくりにも尽力する。栃木県日光市生まれ。旅館を営む家で育ち、27歳の時、現在の宇治田家の長女と結婚して婿養子として京都で暮らし始めた。そこでひさご寿司の二代目大將として、創業者の父から寿司職人としての手ほどきを受ける。初めてのことで試行錯誤を繰り返す中、同じく河原町商店街で京佃煮・京菓子を販売する当時の「永楽屋」副社長から「何か頼まれたら、絶対断らないことが大事」という助言をもらい、その通りに

商売を進めてきた。人と人との交流や、相手を大切に思う気持ちを込めて寿司を握り続けている。指導者のバイブルとも呼ばれる佐藤一斎の「言志四録」は商売の精神として大切にしている。河原町商店街にて、副理事長を経て7代目理事長に就任した。設立61年目となる河原町商店街で、商店街に限らず京都の良さを活かした街全体の発展に向けて活動している。最近では、京都市中京区近隣に位置する14の商店街と他の街への視察や交流を行っており、まちづくりを行う神戸市役所との交流など、京都以外の意見を京のまちづくりに生かしてきた。このような取り組みの中、去年は街に住む人々の全

体を応援する気持ちを受け、60周年記念誌で皆様への感謝を綴った。時代が進んでいく中で、街の生活様式は変化している。核家族化が増加し、人と人との交流の仕方はデジタル化した。しかし、どんな時代でも昔からの文化や人を大切にすることは変わらない。「最近は何でも携帯で行くことが多くなり、対面でのコミュニケーションが希薄になりつつある。京都のおもてなしの文化を通じて、人を大切にすることを伝えていきたい」

● ひさご寿司 | 〒604-8027 京都市中京区河原町通四条上ル西側 | ☎ 075・221・5409 | URL : http://www.hisagozusi.co.jp/



REPORT

2月26日(日)「がんばろう! 京都サンガ F.C. by 京都商店連盟・京振連」開催



2月に開幕したサッカー J1 の京都サンガ F.C. 応援イベントが京都府商店街振興組合連合会の主催で京都市役所前に開催致しました。イベント当日は、パーサクくん・コトノちゃんとの撮影会やサンガチアパフォーマンス・キックターゲット・じゃんけん大会に加え、警察署(パトカー・白バイ展示等)・消防署(消防車展示等)・税務署(お菓子がもらえる税金クイズ)・

京都卓球クラブ(Tリーグ「カグヤライズ」の紹介)・株式会社 clip(ドローン体験)・株式会社 Faina(ウクライナ料理のキッチンカー)等のご協力のもと盛りだくさんのメニューがあり、行列が絶えないコーナーもあるほど盛況でした。

また、本部テントでは「トルコ・シリア地震救援金募金」を実施し、皆様のあたたかいご支援により

20,971円の募金が集まり、募金額は全て日本赤十字社「2023年トルコ・シリア援助金」へと寄付を致しました。

これからも京都商店連盟及び京都府商店街振興組合連合会では、このようなイベントを通じて京商連、京信連の広報と地域コミュニティをつくり賑わい創出に努めてまいります。

INFORMATION

01 第十七回 桃山語り部の道「桜まつり」開催

宇治川派流[京橋〜であい橋間河川沿い]

伏見の桜が一斉に咲く季節に、17回目を迎える桜まつりが開催される。物産店や模擬店、リバーサイドライブなど、十石舟が行きかうなか、京橋から「であい橋」までの河川沿いで催される。先着600名には、伏見の清酒が振舞われる。(入場無料)

〈日程〉令和5年4月2日(日) 10:00~16:00

〈場所〉宇治川派流 [京橋〜であい橋間の川沿い]

〈アクセス〉京阪本線「中書島」、近鉄京都線「桃山御陵前」、JR「桃山駅」

【お問い合わせ連絡窓口】

NPO 法人 伏見観光協会 TEL:075-622-8758

URL : https://kyoto-fushimi.or.jp

お問い合わせはこちら>>



02 「龍安寺参道商店街フリーマーケット」開催

龍安寺参道商店街

フリーマーケットの開催に合わせて、手作り雑貨などの物産店や、模擬店など、様々な出店ブースが並びます。また、盛りだくさんなイベントも計画中。

〈日程〉令和5年4月23日(日) 10:00~16:30

〈場所〉龍安寺参道商店街(嵐電龍安寺駅すぐ)

【お問い合わせ】

京都とんぼの家Instagramアカウント

@kyoto.tonbonoie まで

お問い合わせはこちら>>



身近にできる! ごみのSDGs 知恵袋

食品ロス、ごみの削減をめざす取組を紹介します

こんにちは! ごみに対する意識改革に取り組んでいる大学生団体「ストレイト」です。このコーナーでは、商店街におけるごみ削減の取り組みについて紹介していきます。

今回は、オンラインの繋がりも活発な一乗寺ドットネット商店会です! こちらでは、清掃イベントや環境活動に進んで取り組むお店があると伺いました。どのような活動が行われているのでしょうか?



清掃活動から街の活性化へ
【一乗寺クリーンアップアクション】

まずは、商店会結成前の2015年から取り組む「一乗寺クリーンアップアクション」です。ここでは月に1回地域のゴミ拾い活動を行っています。たくさんの方が同じビブスを着ることで環境意識の啓発や商店会の宣伝に繋がり、見えない所や暗い所もゴミ拾いを行うことで、防犯対策にも繋がります。活動の日に参加できなくても自宅や店周辺のごみ拾いを行ってもらうように発信しているそうです。ゴミ拾い活動は環境改善だけ



でなく、活動の発信や防犯対策、意識向上にも繋がるのですね!



食材も梱装もゼロ・ウェイストへ
【燻製工房 焼肉屋いちなん】

次に、様々な形で環境への取り組みを発信している「燻製工房 焼肉屋いちなん」です。ここでは、店頭だけでなく通信販売や出店・移動販売も行っています。食材では出汁ガラの活用を行っており、椎茸と昆布は佃煮に、削り節といりこは

粉末にして、ふりかけや調味料として使うなど、出汁ガラを捨てることなく、料理として使うことができます。また店の近傍に「一乗寺デルタ」という出店スペースを作り、ゼロ・ウェイスト活動で有名な斗々屋(株)をお呼びして梱装ゼロやマイ容器の持参の呼びかけなど、ゴミゼロに取り組んでいるそうです。

一乗寺ドットネット商店会では、環境活動に取り組みつつ、ごみに対する意識啓発の発信も進んで取り組まれているのですね!

次回も様々な取り組みについて紹介していきます。取材して欲しいという商店街さんは、ぜひご連絡ください。どうぞお楽しみに!

大学生団体 | ストレイト
代表 | 藤田 直己

E-mail: pianotaiko8021@gmail.com

記事からの気づき

1面と2面のコントラストが絶妙でした。河原町商店街さんの宇治田理事長のコメントからは、京都を代表する歴史ある商店街の果たすべき役割の重要性や使命感のようなものを再認識しました。一方、一乗寺ドットネット商店会さんは、従来の街区という枠組みではない新たな組織が誕生していることに驚きました。「このような商店街(会)も、あって良いのだな」と、凝り固まっていた価値観が少し和

み、商店街の多様性と新たな可能性を感じました。そして、koguma会さんは、今熊野商店街さんという歴史ある商店街の組合内に発足された点が興味深く、既存の組織の中に新たな組織を作ることは時間と相当なエネルギーが必要だと思われます。親組合の副理事であり、koguma会のリーダーである長宗氏がバランスを取りながら運営されているのだろうとお見受けしました。